

<p>学習目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽用語や記号、音楽理論など、基礎的・基本的な知識を身に付ける。 ・表現力豊かに演奏（歌唱や楽器演奏）する力を身に付ける。 ・表現及び鑑賞の幅広い活動を通し、音楽を愛好する気持ちをもつ。 ・生涯にわたり、楽しく充実した音楽活動ができるための基礎的・基本的な能力を身に付ける。 ・一つの曲を仲間と作り上げる達成感と、充実感を味わう。
--

学年	第1学年	第2学年	第3学年
時数	年間 45時間	年間 35時間	年間 35時間
1 学 期	<p>【出会いの喜び合唱の楽しみ】 「音羽中学校校歌」 混声二部合唱</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの校歌の歌詞を理解し、心を込めて歌唱します。 ・新しい級友と一緒に歌唱する喜びを味わいます。 ・リコーダーの奏法の基礎基本を身につけます。 ・音符の仕組みを理解し、読めるようにします。 ・記号の読み方と意味を学習します。 ・「Yesterday」その他 <p>【イメージと音楽】（鑑賞） 「春」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時代背景と作曲者について学びます。 ・詩や曲想の変化を感じ取りながら聴きます。 ・独奏と合奏、通奏低音について学習します。 ・2学期に向けて混声合唱譜読み・音取り 	<p>【基本奏法の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの基礎 昨年度の復習と新曲譜読み 「ドナドナ」「夢をのせて」他 ・リコーダーの2重奏の曲を演奏します。 ・メロディの流れを感じながら、強弱をいかした表現を工夫します。 ・二重奏で演奏することで、個々の責任と周りとの協調性を学びながら、曲を完成に近づけていきます。 ・自ら学ぼうとする意欲を育てていきます。 <p>【曲の仕組みを理解して聴く】（鑑賞） 「フーガ ト短調」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時代背景と作曲者について学びます。 ・フーガの特徴やバッハの音楽、パイプオルガンについて学習します。 ・2学期に向けて混声合唱譜読み・音取り 	<p>【音楽表現の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの基礎 昨年度から学習している「マイウエイ」をリコーダー2重奏の総仕上げとして曲を演奏します。 ・メロディの流れを感じながら強弱をいかした表現を工夫します。 ・各パートの動きと、2重奏の響きを感じながら演奏します。 <p>【オーケストラ、コンチェルトの豊かな表現を聴く】（鑑賞） 「アランフェス協奏曲」他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時代背景と作曲者について学びます。ドキュメントの映像を見て、近代・現代の作曲家について身近に感じながら学びます。 ・ギターについて学習します。 ・2学期に向けて混声合唱譜読み・音取り

<p>2 学 期</p>	<p>【混声合唱に向けて】 「Let's Search For Tomorrow」 ・混声三部合唱・パートの役割や、旋律の重なり方の特徴を感じ取って合唱します。</p> <p>【合唱の喜びを味わう】 混声三部合唱 (学習発表会に向けて) 学習曲「この星に生まれて」他 ・旋律やリズムを含む音と音の関わり合い、重なりについて学び表現します。</p> <p>【曲の雰囲気を感じ取る】 (鑑賞)「魔王」 ・時代背景と作曲者について学びます。 ・詩の内容と曲想の変化との関わりを感じ取ります。</p>	<p>【曲想の表現】 「HEIWA の鐘」混声三部合唱 ・旋律の動きと言葉の意味を理解し、表現を工夫します。</p> <p>【合唱の表現を楽しむ】 混声三部合唱 (学習発表会に向けて) 学習曲「時を越えて」他 ・各声部のフレーズを意識し、重なり合いを感じ取りながら歌唱します。</p> <p>【音楽の理論】 ・長音階について学びます。 ・どのように音階ができていて、#♭はどのような役割をしているかを学びます。</p>	<p>【曲想の表現】 「あなたへ」その他 混声三部合唱 ・曲のしくみを理解して表現を深めます。</p> <p>【合唱の表現を楽しむ】 混声三部合唱 (学習発表会に向けて) 学習曲「手紙」他 ・全体の響きを考えながら表現豊かに曲を仕上げていきます。</p> <p>【音楽の理論】 ・コードについて学びます。 ・和音の響きやコードネームについて学びます。</p>
<p>3 学 期</p>	<p>・リコーダーの2重奏やペア練習を通し、目標をもち自ら練習しようとする意識を育てます。 「ラバースコンチェルト」 ・二重奏の楽しさを感じ取り、ペア練習をすることで各自の責任と相手との協調性を学びます。</p> <p>【ロマン派の音楽】(鑑賞) 「ブルタバ」 ・オーケストラの響きを味わいながら、作曲者の思いを感じ取ります。 ・リコーダー2重奏やペア練習を通し、来年度に向けた技術向上をはかります。</p> <p>【卒業行事に向けて】 ・卒業式等で歌唱する曲について練習します。 ・来年度の予習をします。</p>	<p>・リコーダーの2重奏で、自分たちで選曲して演奏します。目標をもち自ら練習しようとする意識を育てます。 「自分たちで選んだ自由曲」 ・曲の完成度を高めるための自主的な練習と強弱、速さなどを生かした表現を工夫します。</p> <p>【古典派の音楽】(鑑賞) 「交響曲 第5番 ハ短調」 ・曲のしくみに注目しながら曲を聴きます。 ・オーケストラの楽器について学びます。 ・日本の伝統文化、和楽器に触れます。</p> <p>【卒業行事に向けて】 ・卒業式等で歌唱する曲について練習します。 ・来年度の予習をします。</p>	<p>【多様な音楽に親しむ】 ・三年間の総仕上げとして多様な歌唱曲に取り組みます。歌うことの楽しさ、みんなで合わせて一つの曲を作る喜びを感じ取ります。 ・曲想や歌詞の意味を感じ取りながら表情豊かに歌唱します。</p> <p>【卒業行事に向けて】 ・卒業式等で歌唱する楽曲について練習します。 ・卒業を間近に迎え、より良い卒業式を迎えるために、最後に全員で力を合わせることを感じながら歌唱します。</p>

評価の観点と評価内容の予定

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
全 学 年 共 通 主 な 評 価 方 法 と そ の 内 容	○定期考査 (実技に関する知識・理解) ○実技テスト ○実技の表現力 ○授業観察 (練習方法)	○定期考査 (鑑賞・音楽理論の知識理解等) ○提出物 (鑑賞プリントなど) ○授業観察 (音楽理論)	○定期考査 ○授業観察 (授業への取り組み) ○提出物 (忘れ物の状況含む)

学年・学期・分野により使用する評価内容が異なる場合があります。